



ほっかいどうの 林業 お仕事図鑑



木を伐り、育て、未来につなぐ
働く人のリアルを聞くと
イメージできる、やりたくなる

発行日 2019-09-18

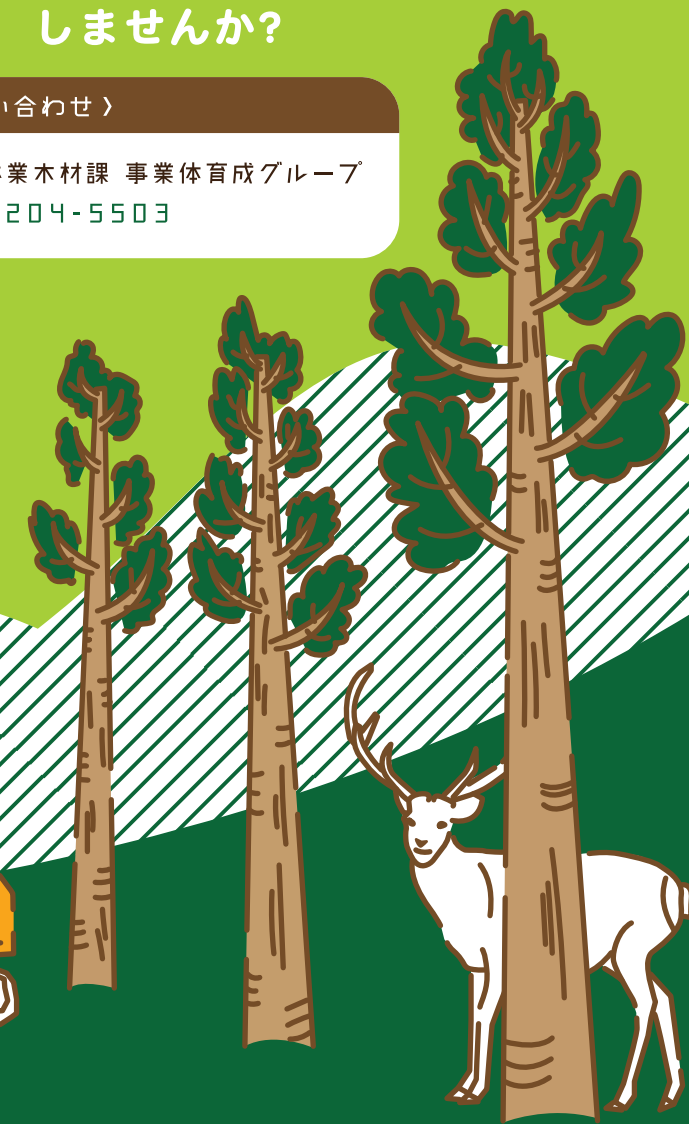
発行 北海道水産林務部 林務局 林業木材課 事業体育成グループ
北海道札幌市中央区北3条西6丁目



北海道で
農 林 漁
しませんか？

〈お問い合わせ〉

北海道水産林務部 林務局 林業木材課 事業体育成グループ
TEL : 011-204-5503



編集・制作

株式会社北海道アルバイト情報社(HAJ) くらしごと編集部
北海道札幌市中央区南1条西6丁目20-1 ジョブキタビル6F

協力

Design_office TeePee
<https://office-teepee.com>

北海道の「森」にたずさわり「人」も育てるシゴト

あなたはドライブの途中で整然と並ぶ林を見たことはありませんか？

木で造られた家具に触れたことは？

毎日触れる紙やティシューも材料は木からできています。

そんな私たちの生活に欠かせない木の供給を行っているのが林業です。

山の中で木を伐りだし、丸太の供給を行うだけでなく、

苗を植え、次の世代の森林を育んでいくことも大事なシゴトです。

そしてそれに従事する『人』も育てています。

この冊子ではあまり知られていない北海道の林業の仕事内容や

実際に働いている人たちの生の声、

林業について知ってもらいたい事や

必要な資格や技能について、

また林業に就きたいときの相談先など

就活に役立つ情報をお伝えします。

「あなたも北海道の林業を支える大事な一人になってほしい」

そんな想いのこもった冊子です。

就職で悩んだとき、転職したくなったとき、

広大な自然の中で働きたくなったとき、

北海道の林業はいつでもあなたを歓迎しています。

Contents

03
林業の1年

07
インタビュー① 北村林業株 土田瑞恵さん
「自然と関わる仕事をしなくて『林業』へ！」

11
13
インタビュー② (有)スリースターズ興業 塚田翔太さん
「未経験からスタート。
林業の世界に飛び込んだ19歳」

14
伐った木の行き先

15
16
インタビュー③ エニワ林工株 取締役 枝廣崇夫さん
「若者が林業の面白み・達成感を
感じるための仕事の工夫を。」

17
18
知っておきたい林業のQ&A

19
林業を支える装備と重機

20
林業に必要な資格や技能

21
相談窓口

22
北海道の暮らしって？

林業の1年

春 Spring

しょくさい 植栽

植え付けともよばれ、春や秋に行います。苗木で大切に育てられた苗木を、人の手で一本一本、一定の間隔でまっすぐに植えていきます。



私が紹介します！

浦幌町の北村林業(株)で働く入社4年目の土田さん

しゅびょう 種苗

山に植えられる苗木は、カラマツで2年ほど、トドマツで5年ほど種から育てます。種苗を専門にやっている会社で生産されることがほとんどです。

したが 下刈り

植えた苗木はまだ小さく、生長の早い雑草などによって日光が遮られ、生長が妨げられます。そのため、苗木のまわりの雑草などを刈払機で刈り取ります。これを年に1〜2回。そして苗木が雑草に負けないくらいに育つまで5〜8年ほど行います。

雑草を刈り取ると景色がガラッと変わるので、その光景が印象的です！

実際にやると、まっすぐ植えるのが難しい！皆で横並びになって確認しながら植えていきます。自分が植えた苗から芽が出ているのを見ることが嬉しいです！

夏 Summer

つる切り

ヤマブドウなどのつる植物が木に絡みつくくと、生長を妨げたり、木の形が悪くなります。木を締め付けたり覆ったりして枯らすことも。そこで、木に絡みついたつる植物をナタなどで除去する作業を行います。

じよばっ 除伐

植えた木の生長を妨げる雑草や、生育の悪い木をチェーンソーなどで伐り払う作業です。

えだう 枝打ち

無駄な枝を付け根付近から鋸などで切り落とす作業です。節の無い良質な木材を生産する目的と、森林内に日光を採り込み生育環境を整える目的で行います。

幹を傷けないよう、注意して切ります。切ったあとはスッキリして気持ち良いです。

秋

Autumn

地ごしらえ

木を伐ったあとの山は、枝葉などの残材が散乱し、雑草も伸び放題！この残材をレーキやグラブなどの機械や人力で取り除き、刈払機で雑草を刈り取ります。

次の植栽に備える作業で、春や秋に行います。残材を人の手で取り除く作業は地味で体力がいりますが、ここを丁寧にやっておくと植栽作業が楽になります。

散らかっていた地面がキレイに片づく！
すこく爽快です！

かんばつ 間伐

木が生長してくると、森林の中が混み合い、日光が当たりにくくなりお互いの生長が妨げられます。それを避けるため、一部の木をチェーンソーなどで伐採（間引き）し、生長に必要なスペースを確保します。光が差し込んで更に木の生長が進み、根っこが太く丈夫になるため、健全で災害にも強い森林に育ちます。

間引きした木も立派な木材！
工場に運んで活用します。
間伐材としてさまざまな製品
になって皆さんの身近に届け
られています。

冬

Winter

しゅばつ 主伐

植えてから40〜50年以上経ち、大きく太く生長した木をようやく収穫するときがやってきました。チェーンソーのほか、ハーベスタなど高性能林業機械で伐採します。

伐った後には、再び苗木を植えて次の世代の森林を育てていきます。これを繰り返していくことで、森林資源は未来に受け継がれていくのです。

木を伐採した後は、
枝払いと玉切りを行います。

玉切り 枝払い

伐倒した樹木の枝を幹から伐り払う作業。全ての枝を、丁寧に伐り払います。

直径や曲がり、節、腐れなどを見極めて、用途に応じて一定の長さに切断し丸木にする作業。どう切れば高く売れるか、建築材になるかパルプ材になるか、経験に基づいた判断が問われるところです。

※ハーベスタでは伐採・枝払い・玉切りを一で行います。

天気によって作業内容が左右されることもある林業ですが、自分の関わった現場の木が育っていくのを見るのが出来るのも達成感のひとつ！

真っ直ぐ切るのには慣れないとなかなか難しく、素早く切るのには熟練の技！

幹を傷つけないようにするのが大事なポイントです！

自分たちが伐採する木は、ずっと昔の先輩方が植えた木。無駄なく伐って大事に使っていかなくては！



ハーベスタ

1 自然と関わる 仕事をしたいくて「林業」へ！

十勝エリアの浦幌町にある北村林業(株)で働くのは、入社4年目の土田瑞恵さん(34歳)。札幌市から遠く離れた浦幌町へ移り住み、全くの未経験から飛び込んだ林業の世界で活躍する林業女子です。そんな彼女が林業に惹かれて歩んできた、これまでの道のりについてお話を聞きました。

事務職から転職

近年少しずつ増えてきた林業女子ですが、北村林業(株)の土田瑞恵さんはまさにその先駆け。土田さんは「昔からキャンプへ行ったり、山登りしたり、アウトドアが大好きでした」と話します。

もともとは建設コンサル業の事務職に就いていましたが「自然と関わる仕事をしてみたい」と転職を考え、「林業」に興味を持ちました。

そして札幌にある北海道森林整備担い手支援センターの林業就業支援講習に参加し、チェーンソーと刈払機の資格を取得しました。

この講習で実際に作業を体験し「面白い」と手応えを感じた土田さん。「札幌近郊での採用は男性が多いけれど、十勝・浦幌町の北村林業(株)さんは4月に高校新卒の女性の採用が決まっている」と聞き、ふつふつとやる気が湧き起こります。

早速、就業相談イベント「森林の仕事がイダンス」で北村社長と話したところ、色々なことにチャレンジしている社長の林業に対する考えに惹かれ、応募を決意。そして、見事採用が決定します。札幌を離れ、しかも今までの仕事とは全く異なる林業への転職ということもあり、親からは「大丈夫?」と心配の声もありましたが、土田さんの林業へのチャレンジを「自分で決めたんだから頑張りなさい!」と応援し、背中を押してくれたそうです。

「最初は、男性が多い職場なので不安もありましたが、入社してみたら優しい方ばかりで全然イメージが違いました。仕事を一から教えてくれて、とても働きやすい職場です」



スタートした 林業と向き合う日々

仕事は、植林予定地で苗木を植える前に雑木や草などを整理する「地ごしらえ」をはじめ、苗木を一本一本手で植えていく「植え付け」、苗木の成長を妨げる雑草を刈り取る「下刈り」のほか、チェーンソーでの「伐採作業」が中心です。斜面を移動する時は安全などを見極めて足を踏み出すよう注意し、ペアで行う地ごしらえでは、林地に散らばる大きい枝や丈の高い切り株をチェーンソーで切る時に相手のいる方に枝が飛ばないように安全第一を心掛ける毎日。働き始めた当初は、初めての作業で体力的に大変な部分はあるものの、3〜4カ月経った頃から慣れてきたそうです。

「最初は曲がっていた植え付けも、立てた棒を目印にだんだんまっすぐ植えられるようになりました。斜面もうまく歩けるようになって体力が付いたなと感じました。作業前後でまったく違う景色が広がっているのを見ると達成感を味わえますし、自分の植えた苗から芽が出て根付いていると思うと嬉しいですね」と、当手を振り返る土田さん。日々、林業と向き合う中で、スキルを磨き、体力的にも精神的にも成長していききました。

広がる林業女子の輪

北村林業(株)には5名の女性社員がいます。これは林業界ではかなり先進的。社員の労働環境などを整え、社員に趣味を大事にして欲しいと話すのは社長の北村昌俊さん。

「イマドキの若者が大切にしている仕事観や働き方を学び、機械化も進めていきました。最近は伐木から枝払い、玉切り(丸太に切ること)などを自動で、しかもわずかな分で完了できる海外の高性能林業機械(ハイランダー・ハーベスタ)も導入。おかげでかなり効率的です。一方、女性社員も増えてきたので、トイレを備えた軽トラも用意するなど、『林業女子』への配慮にも力を入れているんです」と話します。



社長の北村昌俊さん

技術を磨いて さらに幅広い仕事を

土田さんは入社から4年目を迎え、今ではグラップルという重機での作業もこなしています。後輩女子もできて、自分の経験を活かしたアドバイスや、仕事以外でもみんなで集まってご飯を食べたりと、まさに頼れる先輩です。ですが「まだまだ4年目で未熟者」と土田さん。「学ぶことがたくさんあり、知識や技術を習得してもっと色々なことにチャレンジしたいですね。今はグラップルの技術をもっと磨いて、先輩たちのようにできる作業をもっと広げていきたいです」と力強く話してくれました。

今では社長と一緒に就職イベントや会社説明会などにも参加して、会社のことや林業のことを伝える一翼も担っています。

「女性だからやっぱり日焼けは気になるし、虫の多い夏場の作業にも悩まされますが、ばっちり対策して毎日仕事に取り組んでいます。朝は早くても夕方は早めに終わる仕事なので、時間を有効利用できるのもいいところです。今はボルダリングにはまっています」と土田さん。

大好きな自然の中で生き生きと働くその瞳はキラキラと輝いていました。



重機の整備も大事な仕事の一つです

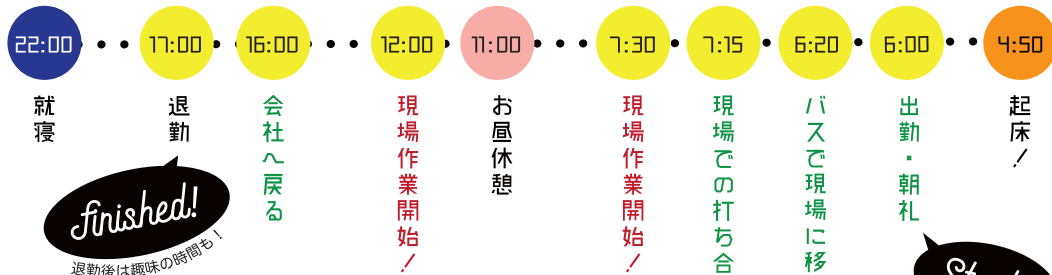
北村林業株式会社

住所：北海道十勝郡浦幌町字帯富 97 番地 3

TEL：015-576-2332

URL：http://kitamura-ringyou.com/

とある 土田さんの 1日のスケジュール



finished!
退勤後は趣味の時間も!

Start!
就業前にはラジオ体操!



現場によってスケジュールは変わります



休憩中は談笑したりして、リラックス♪



今日もグラップルで頑張るぞ!

INTERVIEW

〈雨竜町〉有限会社スリースターズ興業 塚田 翔太 さん

2

未経験からスタート。 林業の世界に飛び込んだ19歳



体を動かす仕事が良い

札幌と旭川の間広がる空知という地域は、林業の盛んな地域でもあります。北海道深川市の高校を卒業し、雨竜町に本拠地を置く林業の会社(有)スリースターズ興業に就職した塚田翔太さんに、若者から見た会社や林業の魅力を聞きました。

しかし、普通の事務職や営業職ではなく(有)スリースターズ興業は林業の会社です。山で木を植えて育てて、育った木を出荷し、再び森林を育てることを生業としている会社で、未経験で働くことに不安はなかったのでしょうか。

「僕は高校生の頃からずっとバドミントンをしていました。なので体を動かすことが好きで、事務職のように机の前でじっとしている仕事よりは体を動かすことができる仕事の方が良いなって思ったんです。家族も特に驚かず、逆に『すごいね!』と背中を押してくれました」

研修でスキルアップ

働き始めるまで林業のことはほとんど知らなかったと言う塚田さん。働き始めてからも戸惑うことはあまりなかったのだとか。

「就職してすぐに『緑の雇用』という林野庁が行っている事業の研修会があったんです。林業で働き始めた人を対象とした研修で、森を歩いて現場について教えてもらったり、そこでチェーンソーの使い方も教えてもらいました」

「緑の雇用」新規就業者育成推進事業では林業に必要な知識・技術・技能の習得のための研修を行い、林業で働く人のキャリアアップをサポートしています。(※)塚田さんの参加した研修は農業や土木業から転職した方が多かったそうですが、塚田さんと同じく新卒で林業に飛び込んだ若者が何人もいたそうです。

「最初はチェーンソーなどを使うのは怖いと思っていましたが、研修や会社の先輩にも『ゆっくりでも安全に気を付けるのが一番大事だ』と言われていて、今はあまり不安に思っていないです。自分がしっかりしていれば事故は防げると教わっているのよ」

(※)制度の対象となる会社に勤務していることが必要です

見学会をきっかけに林業へ

働き始めてまだ2カ月ほどの塚田さんを訪ねると、何本も倒した木が整然と並び森のふもとの土場(とば)と呼ばれる所に、チェーンソーを使って枝を払っている彼の姿がありました。もうすっかり不安もなく作業をしているように見える塚田さんですが、特に高校時代には林業を志していたわけではないと言います。

「この会社で働きたいと思ったきっかけは、会社の見学会でした。僕はもともと高校を卒業したらすぐ働いて、親に迷惑をかけないように自立したいと思っていたんです。それで就職活動をしているときにインターネットで林業の事を知り、林業の会社を探しました。そしてこの会社に出会って採用してもらいました」



枝払い作業中

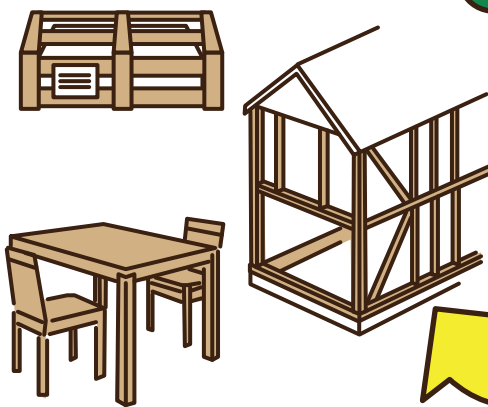
伐った木の行き先



切り出された丸太は木材運搬業者などによって製材工場へ運ばれます。

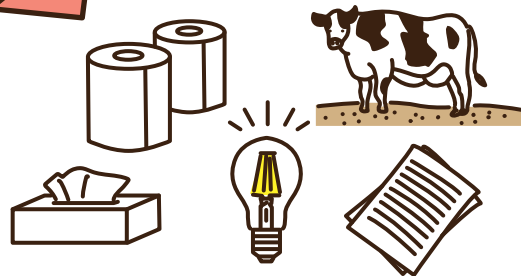
製材に適した部分は...

主に住宅用建材（家の柱や壁、たるき垂木、どうぶち胴縁など）になったり、**梱包材**（工作機械などを輸送する際に梱包する木材）や**家具**などに利用されます。



それ以外の部分は...

製材に適さない部分や製材で余った木材は、主にチップに加工され、紙やティシューペーパー・トイレトペーパーなどになります。また、上記のほか、枝や樹皮などとともにバイオマス燃料などにも活用され、**再生可能エネルギー**として熱や電気へと生まれ変わります。他にも、樹皮や製材の際にできるおが粉は、牛の敷料として使われるなど、様々な場面で利用されています。



こうして伐った木は余すところなく利用されて、私たちの身近なところで使われています。

先輩たちのあたたかいサポート

職人の現場は「縦社会」というイメージがありますが、会社の雰囲気はどうですか？と聞くと塚田さんはにっこりとして教えてくれました。「担当している仕事や現場ごとにチームになっているのであまり会うことのない先輩もいるのですが、先輩たちはとっても優しいし未経験の僕にも丁寧に教えてくれます。怖いことは全然ありませんね」



会社から支給されるチェーンソー。安全のためにしっかり目立て(整備)します。

休日の過ごし方 これからにむけて

「日曜日が休みなので休みの日には買い物に行ったりもしますし、趣味のバドミントンも仕事が終わってから週に2回ほど行っています。急な仕事がありませんので、決まった時間にきちんと始まって終わることができます」

地元の森で働く魅力

入社してからはまだ一部の作業しか経験していないという塚田さんですが、今の塚田さんが見た林業の魅力はどんなところなのでしょう。

「何よりもやっぱり、自然の中で体を動かして仕事ができることです。雨竜町の会社ですが他にも北空知にいくつか現場があって、僕の育った地元の森の中で仕事ができるのは気持ちが良いですね」
天気によっては作業が大変なこともあるのですが、自然を相手にする仕事だからこそやりがいを感じ、面白さのあるお仕事なのですね。



同じタイミングで入社した林業女子の長井さん(左)と「初めての後輩なんです!」と嬉しそうな今井さん(右)

塚田さんは林業を始めて、仕事もプライベートも充実して過ごすことができているようです。そんな塚田さんにこれらの目標を聞きました。
「今はまだ先輩に付いてもらって作業をしているので、まずは一人前になることです。しっかり安全に道具や機械を使うようになって、仕事ができるようになって、会社から必要とされる人になれるように頑張りたいです!」

有限会社スリースターズ興業

住所：北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加92番地16
TEL：0125-77-2052

3

若者が林業の面白み・達成感を感じるための仕事の工夫を。



1980年に恵庭市で創業したエニワ林工(株)。2016年には高校を卒業したばかりの新卒を2名採用するなどやる気ある若者を育てている会社です。従業員数は役員を含めて14名。「世の中に合わせて会社も変わっていかないと」と語るのは38歳という若さにして取締役に抜擢されている枝廣崇夫さん。若き世代を育てる立場の方が語る林業の世界のお話を聞きました。

社会人の基本から林業人へ

枝廣さんは東京生まれの東京育ち。前職は大手機械メーカーの開発に携わっていました。山好き・スノーボードへの熱が高じて20代前半で北海道へ。そこで林業に出会い、その面白さの虜になりました。役員になった今も時間の許す限り林業の現場に出ているのだとか。

「新卒や若い子が入ってきたときにまず始めに教えることは『社会人としての基本』です。例えば会社に遅れるときは一本連絡をする、とか本場に社会人として会社員としての当たり前を教えますね。現場での技術はあとからやる気があれば付いてきますから。この基本がきちんとしていないとど

れだけ技術を磨いたとしても、昇給に結びつかないよと言っています」と物腰柔らかかに話します。

「林業の魅力は一年や二年じゃわかりません。だから少しでも林業の面白さがわかるまでは辞めないで頑張ってみてねと伝えていきます。仕事のやりがい・達成感を一度感じたらもつと仕事が面白くなってくるのが林業だと思っから」

若者がやりがいを見つけるために

枝廣さんは入ったばかりの社員に、仕事でやりがいを感じてもらうために、本当に小さな事でも何か一つ責任を持たせるようにしているそうです。「例えば『君は美化委員ね』とか『在庫チェック係ね』なんて役



山での作業は主に林業用重機で行っているエニワ林工(株)ですが、最初はチェーンソーなどの作業からスタートです。

割を持たせて、いつまでに何をすべきなのかは考えてやれよと伝えます。それをやったら、作業する上でどう良くなるのか、やらなければどんな事態になるのか考えながら取り組むよう伝えていきます」

さらに『自分たちの仕事がいかに実生活に関わっているのかを意識しながら仕事をする』ということが一番大事だと話します。

「飲み水に関わる水源である保安林での作業をしているのだとか、木を伐らなかつたらどうなるのか、植えなかつたらどうなるのか、整備しなかつたらどうなるのかを考えることが、この仕事のやりがいにつながります。地元の水源や土地に関わっているからこそ、地元の若い子達を育てていきたいという想いもありますね」

先人から受け継いだ山や木、想いを次世代へ

「林業は植える場所をつくり、育てて、間伐して、ようやく製材となる木を収穫します。何十年もかかって収穫するんです。自分が植えた木のほとんどは次の世代が伐るんです。だから、今僕たちが伐っている木は先代や先輩たちが植えた木です。木がきちんと育つように整備するのも次世代に



エニワ林工株式会社

住 所：北海道恵庭市駒場町1丁目8-2
TEL：0123-33-5351

高校の先生からメッセージ

北海道旭川農業高等学校
森林科学科 教諭 須山佳彦さん
北海道旭川市永山町 14 丁目 153 番地
TEL : 0166-48-2887

私が答えます！

不安解消じゃ！

仕事に就いて何がしたいのか、 どういったことにやりがいを感じたいのかが大事。

林業の仕事は普段生活している中ではなかなか目にする事ができません。そのため、求人票の情報だけではなく、実際に就業先の仕事を目で見て感じる事が重要だと考えています。本校の森林科学科の場合では、2年時に林業職業支援講習、インターンシップ、山の仕事説明会、林業・木材産業業界セミナーなどといったように、森林組合や会社の方との対話や実際の仕事現場を見て感じるといったことを大切にしています。また、森林組合・会社の中には、応募前の見学会や内定後の保護者の方向けに説明会などを実施し、就業後のミスマッチを防ぐための取り組みをしているところもあります。こうした結果、ここ5年間で本校から林業関連の仕事に就業した人の離職率は4.2%と下がりました。

最近の林業は昔に比べて目まぐるしく進化もしています。高性能林業機械といった重機での作業も増え、体への負担も少なくなり、男女共に活躍できる仕事になりました。これから林業の仕事に就きたいと考えている人は、一番はその仕事に就いて何がしたいのか、どういったことにやりがいを感じたいのか、これをしっかりと考えることが大事だと思います。

地球、自然を守る
大事な仕事なのじゃ

知っておきたい林業のQ&A

Q1

就業先にはどんなところがありますか？

①民間企業に就職する
北海道には700以上の林業を行う会社があります。木を伐ることをメインにやっている会社もあれば、植栽や下刈りなど造林を行う会社、苗木を作る会社など事業体によって特色があります。

②道内各地にある森林組合の現場職員になる
森林組合では、森林経営のための経営指導のほか、作業班のある森林組合では、植栽、下刈り、間伐などの現場で活躍する仕事もあります。



Q2

たくさんさんの組合や会社があつて選べません。

それぞれの組合や会社で仕事内容や勤務条件が異なるのはもちろんのこと、働いている人の年齢層や雰囲気もそれぞれです。求人票での情報収集の他にも、インターンシップや説明会、応募前の見学会などを行っているケースが多いので、実際に自分の目で見て判断材料にするのがいいでしょう。

「北海道森林整備担い手支援センター」というサポートしてくれる団体もあります！

Q3

山の中での仕事は大変そうないメージがあるのですが…

確かに体力を使う仕事です。夏場には暑さもあり、汗を大量にかくため水分摂取をたくさんしないと脱水症状を起こしてしまう可能性もあります。ですが、特別な体力が必要という訳ではありません。初めは慣れない作業で疲れを感じることも多いですが、1年ほどで慣れてきます。また、高性能林業機械が普及し、体力に関わらず作業ができるので、女性が重機を操作して作業している姿も増えてきました。

Q4

給料や待遇面について教えて欲しいです。

一般的に日給制や日給月給制が多く、年収は会社や経験年数によって異なりますが平均で300万円程です(平成25年度林野庁調べ)。林業では日が出ている間が勝負なので残業がほぼありません。最近では月給制を取り入れる会社や森林組合も増えてきています。休日は週1〜2日が多く、また雨が降った場合の山での作業は危険なため、振替休日になるケースも多いです。

残業がないからプライベートも充実じゃ



Q5

山の中での仕事は危険ではないですか？

傾斜のある山の中でチェーンソーなどの機械を使う作業を行うため危険が伴う仕事ではありますが、技術を磨き、規則やガイドラインなどのルールを守ることでみんなが安全に作業できます。

会社や森林組合でもそれぞれで身を守るための安全装備を用意しています。また、高性能林業機械の導入による安全性の向上や、作業ルールの策定、講習会の実施などの安全管理に取り組んでいます。

Q6

どんな人が林業に向いていますか？

大自然の中で働く仕事なので、山が好き、木が好きという人が多いです。長い年月をかけて木を育て、森林を作り、国土そして地球環境を守る仕事です。また、『地域の資源を守り育てる』ため、地域の一員として活性化を目指すといった側面もあります。こうしたことにやりがいを感じる人は林業に向いているかもしれません。

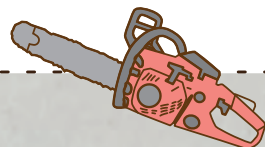
林業で必要な資格や技能

林業では、担当する業務に応じて特別教育や技能講習などを受講しキャリアアップを目指します。

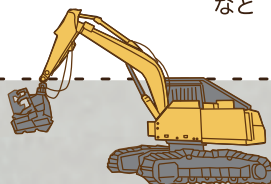
主な資格・技能

- ・車両系建設機械（整地等）運転技能講習
- ・玉がけ技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・荷役運搬機械等によるはい作業従事者に対する安全衛生教育
- ・機械集材装置の運転の業務に係る特別教育
- ・伐木等の業務に係る特別教育
- ・刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育
- ・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
- ・簡易架線集材装置等の運転の業務に係る特別教育
- ・はい作業主任者技能講習
- ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
- ・フォークリフト運転（特別教育・技能講習）
- ・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育

『チェーンソー』で木を切り倒すためには



『ハーベスタ』で木を切り倒し玉切りするためには



林業の会社で働きながら、担当する業務に応じて資格・技能を身につけていきます。

現場技能者の育成と支援

緑の雇用

林業の会社に採用された方に、講習や研修を行いキャリアアップを支援する国の制度です。様々な技能を身につけられるこの研修の受講生を「緑の研修生」と呼びます。緑の研修生になるためには、この制度の対象となる森林組合や林業の会社に勤務していることが条件となります。

北海道の技能講習助成事業

（実施機関：北海道森林整備担い手支援センター）
資格取得に必要な費用（受講料）を最大半額助成する制度です。事業対象の会社への勤務が条件です。

就業前に資格・技能だけでなく、林業木材関係の知識と技術を包括的に学べる教育機関

北海道立 北の森づくり専門学院

略称「北森カレッジ」で学ぶ2年間！

基礎はもちろん専門知識・応用・実践技術などを身につけることができ、現場作業等に必要の資格も取ることが出来ます。

校舎所在地 〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号
問い合わせ先 北海道水産林務部林業木材課 北の森づくり専門学院準備室
TEL 011-206-6579

詳しくはこちら



林業を支える装備と重機



フェイスガード
飛散する木の破片などから顔を守ります。

ヘルメット
落下物から頭を守ります。

イヤーマフ（耳当て）
エンジンの爆音から耳を守ります。

呼び子（笛）
伐採作業開始の合図を、周囲に知らせます。伐採は危険を伴う作業なので、とても大事です

防護衣（ウェア）
チェーンソーから身体を守ってくれます。また、安全確保のため周囲に場所を知らせるなど目立つ色であることも大事です。

防振手袋
チェーンソーの振動障害を防ぎます。手袋は道具のグリップをよくし、笹や小枝などから手を守ります。

作業に必要な7つの道具
[丸やすり&平やすり・プラグレンチ] チェーンソーのメンテナンス用。
[くさび&まさかり] 安全、確実に倒すために使います。他にグリスなどです。

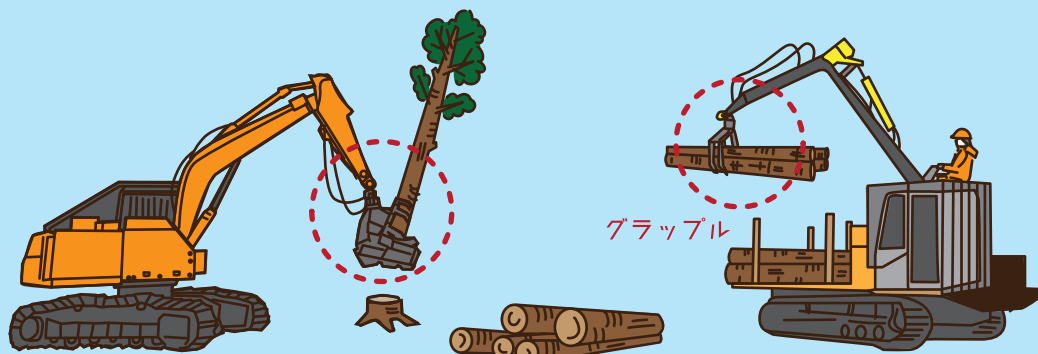
チェーンソー
主伐・間伐などで伐採、枝払い、玉切りで活躍します。

安全靴
足先に鉄カップが入っており、落下物などから守ってくれます。滑りにくく安全で動きやすい靴です。

刈払い機
下刈り、地ごしらえに使います。

高性能林業機械

「丸太生産(伐倒・枝払い・玉切り・集積・集材など)において、複数の工程を一台で処理する作業性能の高い機械」のことで、フェラーバンチャ、ハーベスタ、プロセッサ、スキッダ、フォワード、タワーヤード、スイングヤードなどカッコイイ名前の林業重機が大活躍！この機械を導入することで女性の進出も増えてきました。



ハーベスタ
伐採・枝払い・玉切りまでの一連の作業をこれ一台で行います。

フォワード
伸縮可能なグラップルクレーンで、玉切りした木材を荷台に積み運搬します。

北海道の暮らしって？



圧倒的スケールと恵まれた自然環境が
農業・林業・漁業を支えている北海道。

そんな北海道への移住とは…

家賃が東京に比べると格段に安いです。町営住宅に住めば月家賃が2万円くらい、なんてことも!

新千歳空港を始め、道内各主要都市には空港があります。首都圏などへのアクセスが気になる方は空港の近くに住んでいます。

首都圏に住んでいたときは通勤に片道1時間超。それが今では車で5分!家族との時間が増えました。

不動産業者がないまちでは、役場が住まいの相談にのってくれるまちも…!

子育て支援が手厚く高校生まで医療費がかからないというまちも!

一口に北海道といっても住む土地によって雪の降る量が違います。たくさん雪が降るのはちょっと…という方は道南や胆振・日高地方などは雪が少なくオススメです。

自然に恵まれて海・山・川と良い住環境で子どもの笑顔を見られるのが幸せです。

冬場の暖房代は高い!でも燃料手当が出る会社も…!



北海道への移住に興味があった方は…

北海道暮らしについての情報が詰まったポータルサイトがこちら!

「東京で移住の相談をしたい!」という方はこちら



<https://www.kuraso-hokkaido.jp> 北海道で暮らしそう 検索

北海道ふるさと移住定住推進センター

「どさんこ交流テラス」

JR 有楽町駅前東京交通会館 8F

お問い合わせ先

TEL : 090-1541-0011

Mail : hokkaido1@furusatokaiki.net

電話が繋がらない場合は、ふるさと帰郷支援センター(03-6273-4401)までご連絡ください。

<https://www.furusatokaiki.net/consultation/hokkaido/>

北海道で働く人や生活スタイルを紹介するWEBサイトはこちら

北海道の人、暮らし、仕事。

くらしごと

<https://kurashigoto.hokkaido.jp/>

運営 : (株)北海道アルバイト情報社

北海道 移住・交流 総合案内窓口

受付時間

☎ 011-251-1055 平日 9:00~12:00、13:00~17:00

※業務の都合上、予告なく臨時休業とさせていただきます。

✉ madoguchi@kuraso-hokkaido.jp

「北海道 移住・交流 総合案内窓口」は、NPO法人 住んでみたい北海道推進会議が運営しています。

※「ちょっと暮らし」の空き状況、お申込みに関するお問い合わせは、各市町村の担当窓口へ直接ご連絡ください。



北海道森林整備担い手支援センターを訪ねてみた!

北海道森林整備担い手支援センター

北海道札幌市中央区北4条西4丁目1-3伊藤ビル6階

TEL 011-200-1381 WEB <https://www.shiencenter.or.jp>



三谷さん
これまで長く林業に携わってきた林業マスター。2019年4月より林業就業支援地域アドバイザーとして活躍しています。



林業就業希望者は、経験者より未経験者の方が圧倒的に多い!

1 まずは北海道森林整備担い手支援センターに相談してみよう!

未経験者、異業種からの転職者の方などの電話相談や直接相談に対応しています。最初に「林業の仕事」についてのレクチャーをしてくれるので「木を育てる仕事か?」「木を加工する仕事か?」など、どういった仕事に興味があるのかしっかりヒアリングしてもらい、希望に合ったこれからの道についてアドバイスをもらいましょう!具体的に林業の会社の紹介を受けることも出来ますよ。北海道の林業事業者情報が集まった冊子もGET出来ます。「林業をやる!」と心に決めたらまずはコチラへGO!



女性の相談者も!



2 オススメなのは参加費無料の「林業就業支援講習」20日間コース!

実地研修と資格研修に加え、就業相談がついているので就業前に最適! 未経験の方は実際に林業を経験してみて、向き不向きを見極める機会にもなります。

- コ 他にも「森林の仕事ガイダンス」や、チェーンソーの資格が取れる研修など色々やっています。
- コ 広～い北海道!その地域ごとの特性の理解も必要!
- コ 女性の相談者も年々増えています!

三谷さんが思う林業に向いている人!

正直、林業に向かない人はいない!ただ…疲れるし、大変なのは事実。でも、1年経てばその大変さに慣れます。1年続いた人は長く続く、それが林業の仕事です。



林業の世界に足を踏み入れてみませんか?お待ちしております!